

こんにちは 日本共産党の

竹永みつえ

です



発行
日本共産党岡山市議団
〒700-8544 岡山市北区
大供1-1-1 市役所内
TEL 086-803-1000
内線 2385
FAX 234-9388(直通)

の間、竹永議員のところにパワハラ相談が相次いだので、対応の改善を求めました。

現在相談窓口は日中しか開いておらず、気軽にだれでも相談できるよう相談時間の延長を求めました。また相談後の迅速な対応、被害者の利益を損なわない努力など現場での対応を求めました。ケース検討をしながら改善をする方向で努力するとの答弁でした。

パワハラが多くなった背景には、同じ市役所でも雇用の形態がいろいろあり、非正規や嘱託など立場がちがう方が同じ職場に大勢いるという実態があるのではないのでしょうか？根本的には慢性的な人出不足と不安定雇用という大きな問題があり、市として職場の実態を把握し正規雇用を増やすことも今後の課題ではないのでしょうか？

ていること だと竹永議員は指摘し、教育長にこれでいじめが防止できるとお考えか？と迫りました。教育長はこの法制定をうけて、市としての方針化や組織を立ち上げるという中身だがまだ法が策定されたばかりなので国の動向を注視するという立場をくずしませんでした。

③ 子どもの貧困にはスクールソーシャルワーカー全校配置で解決を！

日本の子どもの貧困率は2006年では14.2%、2009年では15.7%であり三年間で1.5ポイントも上昇しています。一人親家庭の相対貧困率は50.8%にも及びます。国でも子どもの貧困対策法が制定されました。法律には具体的なことが盛り込まれませんが、夏休みの間も竹永議員のところにはネグレクトなどの相談が多く背景にある家庭の貧困が垣間見れます。家庭の問題などその児童の背景をほりさげ問題解決をするために、全学校にスクールソーシャルワーカーの配置を求めました。



9月議会個人質問 登壇!

1 セクハラ・パワハラのない職場作りを!

岡山市役所内にセクハラ・パワハラ相談窓口がつけられ、14年がたちました。平成21年に裁判になったセクハラ事件を経て、岡山市はセクハラ専門相談員を配置し、アンケート等としてセクハラ・パワハラのない職場作りを勤めてきました。しかしこ

② いじめ防止法が制定されたことについて

参議院選挙のどさくさにまぎれて「いじめ防止法」が国で決まったことをご存知でしょうか？この法律の問題点は、①いじめをおこなってはならないといじめ禁止を法律で縛ろうとしていること ②学校設置者と学校が、内心の自由である情操教育・道徳の充実を図らなければならないとしていること ③保護者の責務とし、家庭教育にもふみ込んでいること ④いじめを行った児童に懲戒や出席停止など懲罰化でとりしまろうとし

よかったね!

1. 認可保育園が増えます!

岡山市鹿田小学校区の公共用地に認可保育園を新設する予算が9月議会で採択されました。これは国の2年間限定の「待機児童解消加速化プラン」を利用し、市負担が通常の4分の1から12分の1に縮小されました。この機に常時900人前後いる保留児の解消に全力を挙げるべきです。しかしこれ以外の加速化プランの利用を市は考えておらず、公立幼稚園の空き教室に公立保育園の子ども達を入れる幼保一体化モデル試行園を提案し、地元理解を求めることを最

優先としています。【東区では太伯幼稚園・保育園】

また次の段階として公立保育園の空き教室を私立保育園にしようという提案がされています。どちらも将来的には「認定子ども園」にしようという方向性です。今後市が設置した「子ども・子育て会議」でサービス提供区域の中でどういう施設を残そうかという議論が始まります。また、保留児が多い地域には企業参入も認めるよう国の通知が出ています。横浜市の場合のように企業が保育市場に参入すると競争の原理、企業の営利を追求する結果となり、子どもにシワ寄せが行き保育の質が低下します。岡山は公私ともに保育をがんばっている実績があります。認可保育園をまもろう!という運動をあちこちでひろげましょう!

2. DV被害者自立支援が一步前進

岡山市には公立の母子自立支援センター【母子寮】がありますが、最近DV被害者の受け入れが増えていますが、しかし全国に比べ入所期間が短く、生活保護等を申請し真に自立できないまま対処する方が多い実態でした。10月から民間NPO団体に委託し「DV被害者等自立よりそいサポート事業」として自立支援をおこなうこととなりました。3月までの予算45万円と少し少なめですが、実績をつみ継続できる事業になるようサポートしていきたいと思います。

3. 私学助成充実へ! 全会一致で意見書提出!

「私学助成政策の充実を求める意見書」と

「私学助成の充実と私立高校の実質無償化を求める意見書」が全会一致で採択され意見書が提出されました。

4. 風疹の流行ストップ! 請願全会一致で採択!

風疹の集団予防接種が1989年に変更され、現在20代~40代後半の方に流行するという危険が、当時から我が党はじめ多くの方が指摘していました。しかし当時の自公政権はなんら手立てをとらず、昨年流行し、現在16人のこどもが先天性風疹症候群となり生まれています。国の責任は重大であり、予防接種の推進と助成制度の成立をもとめる請願が全会一致で決されました。

自民党の内紛!?!で議会在空転! 正常化を要求!

9月議会は自民党の2つの会派が名称問題で内紛が表面化。個人質問の冒頭、そのことをもちだした自民党岡山市議団・無所属の会に対し、自民党新風会の和氣議員が「委員会を休んでゴルフをした議員がいるという噂がある」と発言し議会在空転。我が党市議団は正常化を求めましたが、その和氣議員の発言に対し自民党市議団から懲罰動議が出されました。ゴルフに行ったことは問題ですが、この動議は地方自治法132条の「他人の私生活に渡る言論をしてはならない」に反するという中身であり、党市議団は懲罰動議に賛成しました。一票差で懲罰動議は

否決。次の日の和氣議員が委員長をつとめる総務委員会が開催されましたが、4人の議員が現れず6時間空転しました。結果、委員会運営に対して和氣委員長が謝罪し委員会は再開。閉会日に議長の謝罪で決着。しかし冒頭の和氣議員の発言は議事録から削除、市民には何のことかわからない無駄な空転となりました。ここまで調整できなかった議長の責任も重大です。党市議団はこういうことで議会在空転しないように引き続き市民の立場で議会運営に臨みます。

今後の市政の課題!

1. 放課後児童クラブの充実を

平成27年度から放課後児童クラブの施設基準や指導員の資格が法律で定められることになり、対象児童は小学校6年生までに拡大されます。法律の下、市が運営主体となり、運営を今の運営委員会などに委託をするようになります。他都市では運営を指定管理者などで企業やNPOに委託しているところもあります。市も条例制定に向け、質の向上になるような基準をつくることと、6年生までの受け入れ施設を抜本的に増やすことが必要です。岡山市として幼稚園の空き教室や市有施設の利用、民有地の活用などを含め、キャパを増やすこと、指導員の処遇改善や資格の基準、一人当たりの面積など、子どもの発達保障を視点において条例に盛り込まなければなりません。

10月5日には全国の学童保育の関係者が4000人以上集まり研究大会が岡山市で開催されました。そこでは「学童保育はみんなの還る家 子どもの成長には手間をかけ、しっかり向き合えば信頼やつながりが生まれる」という学童保育の役割が再

認識されたました。竹永議員は委員長をつとめる議会・保健福祉委員会で「学童保育の役割を大切にし、委員会としても関係者をよび実態を聞き提言したい」と話しています。

2. 払える国保料に!

8月に開催された国民健康保険運営協議会で今後、国保会計に政策繰り入れを行わなかった場合、平成28年度で4万円も値上げされる試算が示されました。そこでは「国保会計の構造上値上げせざるを得ない状況」と市は理解を求める発言をしています。加入者のほとんどが低所得者の実態でこれ以上の負担増は許されません。

今年も皆さんと「払える国保料に!」との声を大きくしていきましょう!



いつもみんなと! 写真トピックス!



がん患者さんの会と交流



今年もいろんな学区、施設の敬老会に呼んでいただき交流しました!



9条美術展



9条美術展におじゃましました

9の日宣伝復活!



区役所連で水祭りに!

用水沿いの草取りができました。(西大寺浜)



生活・法律相談しています。

西大寺中野の党事務所

☎086-942-1780

毎週月曜日 生活相談 午後6時半～
第三月曜日 法律相談 午後6時半～
(弁護士もきます)

コープ西大寺診療所

☎086-944-0088

第四水曜日 午後6時半～(要予約)

上道の党事務所

☎086-297-9515

第二水曜日 午後6時半～

* 議会の日程の関係で急に中止になる場合もありますので事前にお電話を!